

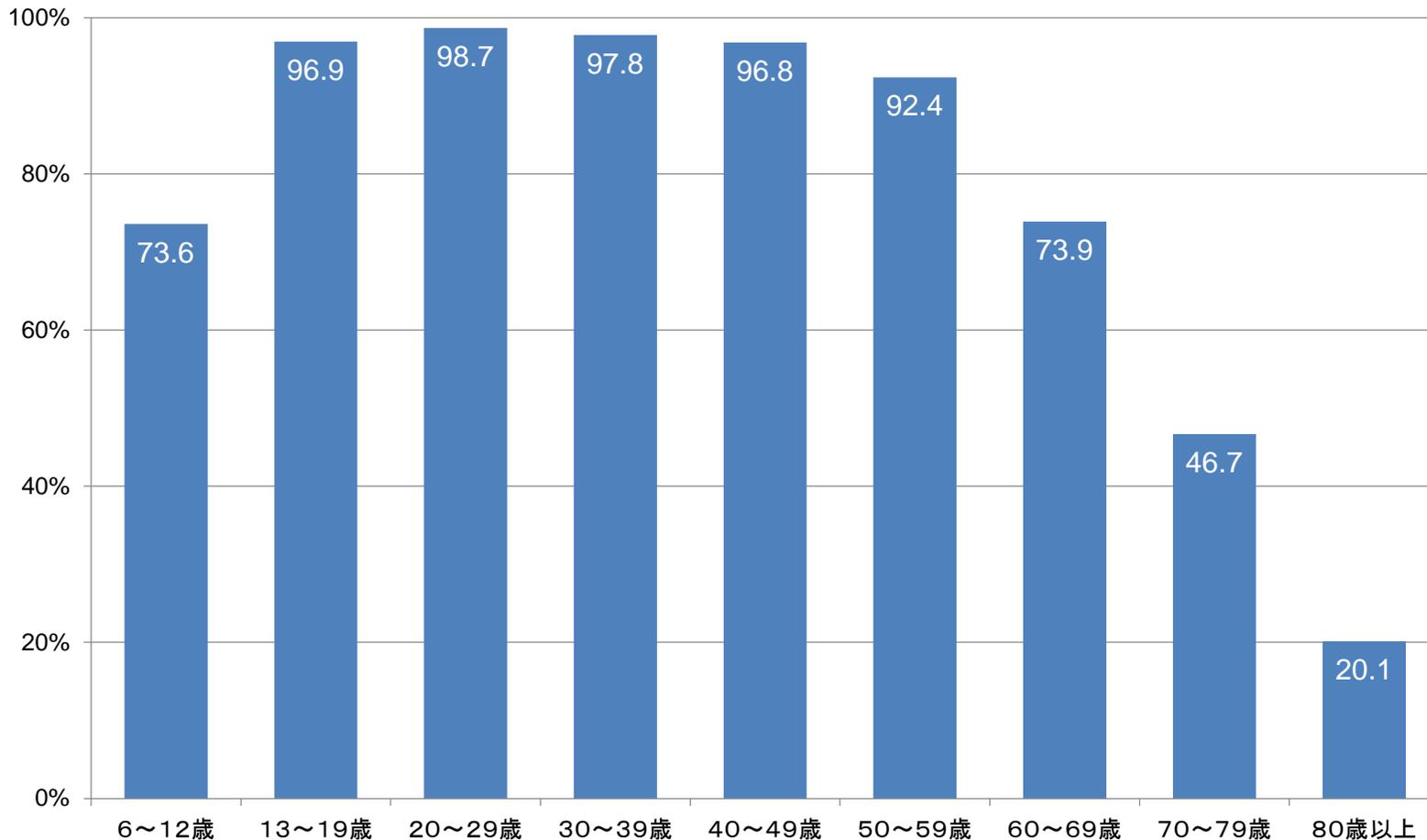
平成29年通信利用動向調査 ポイント

※タイトルに（世帯）と付した項目は世帯調査、（企業）と付した項目は企業調査、（個人）と付した項目は世帯構成員調査結果に基づく。
※P.3「情報通信機器の保有状況の推移（世帯）」のグラフを除き、無回答を除いている。

1 インターネットの利用動向①

年齢階層別インターネット利用状況(個人)

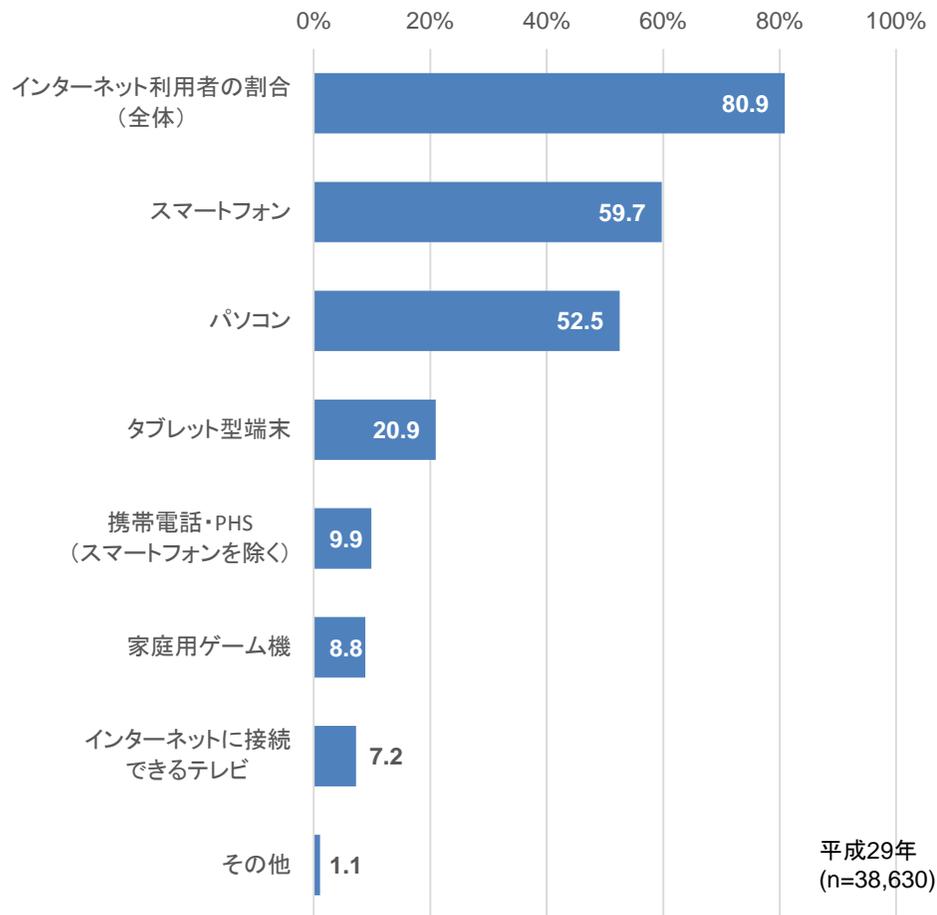
13歳～59歳の年齢層でインターネット利用が9割を超えている。



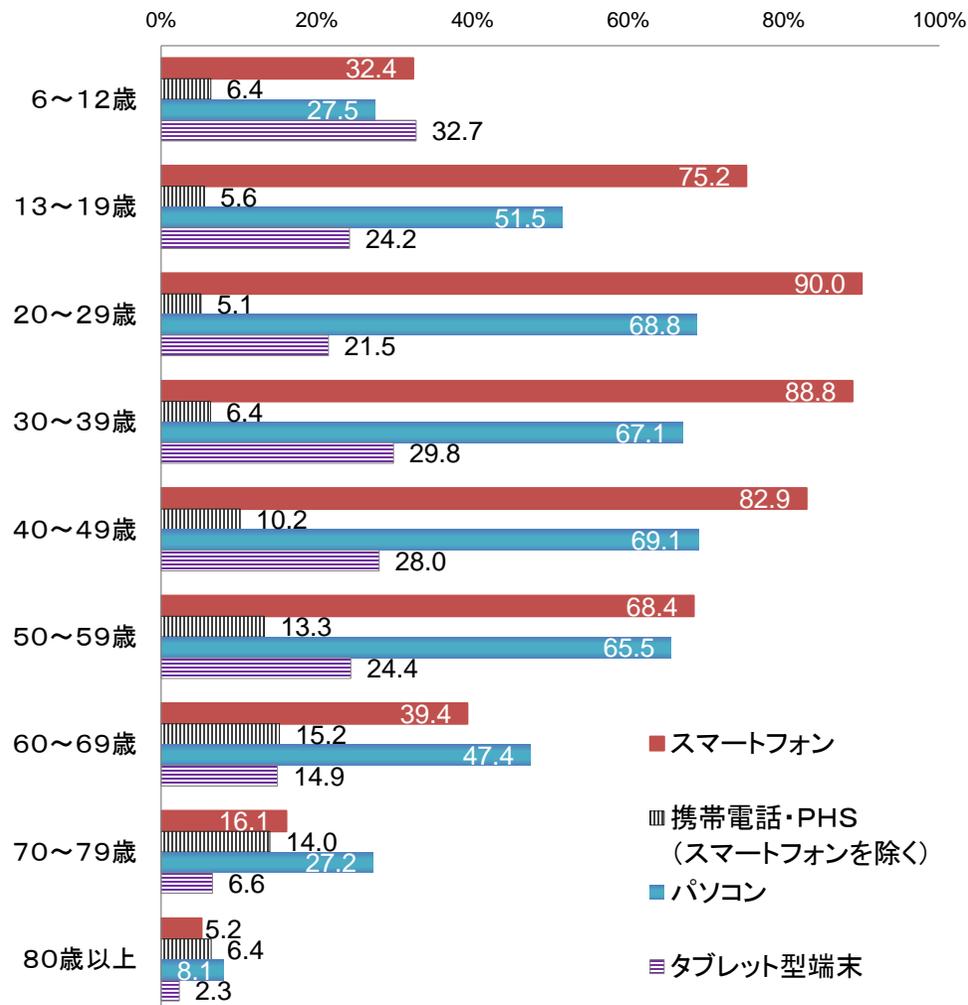
2 インターネットの利用動向②

個人のインターネット利用機器に関しては、スマートフォンがパソコンを上回っている。
ただし、年代別にみると、60歳以上はパソコンの利用がスマートフォンを上回っている。

インターネット利用機器の状況(個人)



年齢階層別インターネット利用機器の状況(個人)



※ 当該比率は世帯構成員（個人）のインターネットの利用割合を端末別・年齢階層別に示したものの。

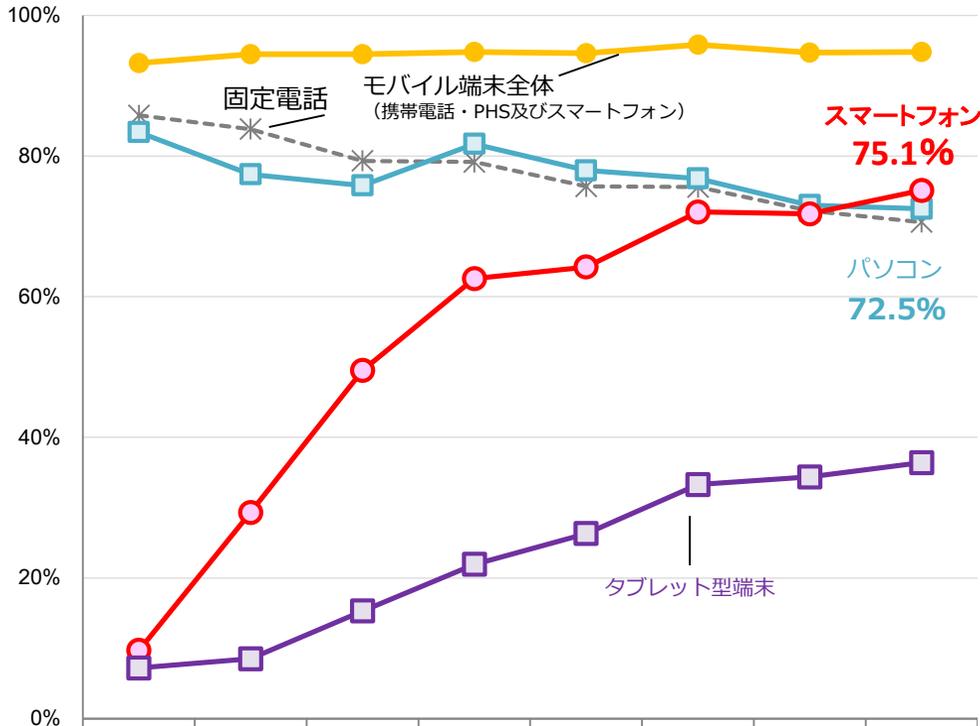
※ インターネットに接続できるテレビ、家庭用ゲーム機、その他の機器を除く。

3 情報通信機器の普及状況

主な情報通信機器の保有状況(世帯)

(平成22年～平成29年)

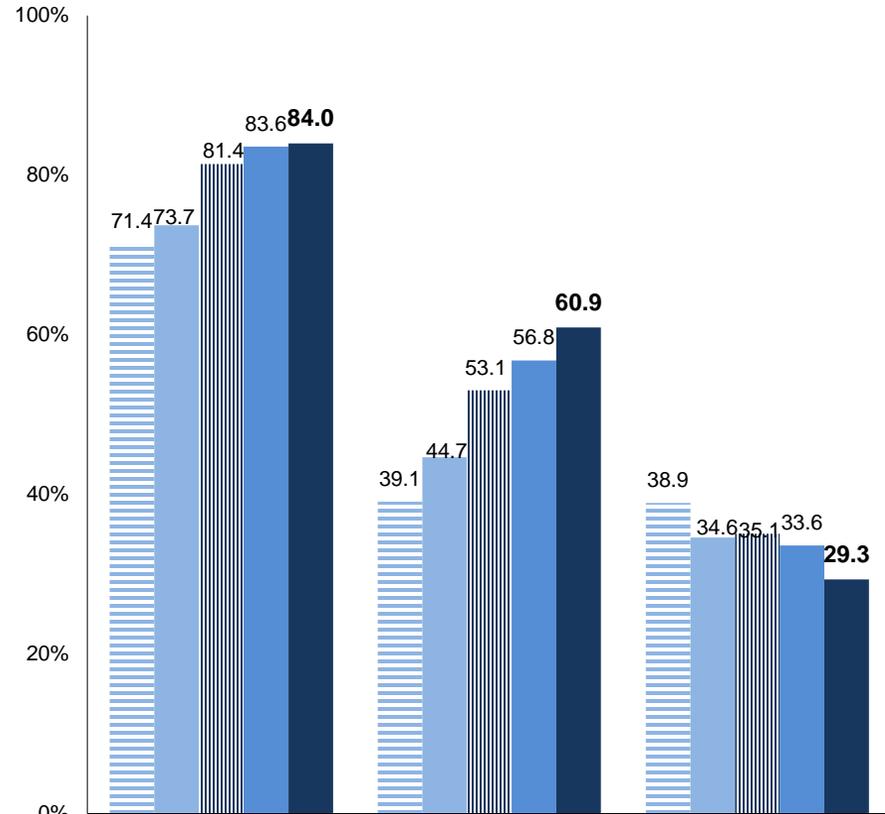
スマートフォンを保有している世帯の割合が、固定電話・パソコンを保有している世帯の割合を上回った。



モバイル端末の保有状況(個人)

(平成25年～平成29年)

スマートフォンの保有状況は増加傾向にある一方、携帯電話・PHS(スマートフォンを除く)の保有状況は減少傾向にある。



■ 平成25年 (n=43,625)
 ■ 平成26年 (n=43,404)
 ■ 平成27年 (n=36,402)
 ■ 平成28年 (n=44,430)
 ■ 平成29年 (n=41,752)

※当該比率は、各年の世帯全体における各情報通信機器の保有割合を示す。